

第158回:いまこそ～別れ目～♪

「汽笛一声新橋を～♪」でお馴染みの鐵道唱歌、誰でも知っている文部省唱歌だが、これを最後まで歌い切れる人は鉄オタか畸人に決まっている。なにしろ難解な文語調の歌詞が延々374番まで続くのだから。筆者は新橋発の東海道編1番と、山陽道編19番の「己斐の松原五日市、いつしか過ぎて巖島、鳥居を前にながめやる、宮島驛に着きにけり」が歌える。五日市小学校のOBとして地元の歌くらは覚えておかないと恥ずかしいからね。旧文部省も広島県民に配慮したのか、安藝國の沿線は珍しく平易な歌詞となっている。むかしの文部省唱歌は歌詞が難解で、子供たちをひどく困らせたようだ。内田百閒の「阿房列車」によると、新橋発の汽車が、愛宕の山や高輪泉岳寺を越え、「窓より近く品川の、台場も見えて波白く、海のあなたにうすがすむ、山は上総か房州か」となるくだりの「薄霞む」を、山の向こう側に猿蟹合戦の「臼が住む」と、長いあいだ誤解していた人がいたそう。ときは春、卒業式で必ず歌う「仰げば尊し」の、「いまこそわかれめ、いざさらば」を小学生に解釈させると、裂け目、切れ目の「別れ目」だと答える。7、8歳の子供に意志決意を表す古語「む」の已然形が「め」だと理解できるわけがないからだ。しかし難解な歌詞を小学生が理解できないのを承知の上、無理やり授業で暗記させた教育効果はあったのである。教育レベルの低下が叫ばれて久しい豊葦原の国だが、いまでも日本人の読書量は世界各国のなかでトップクラスに入る。

そんな日本と対照的なのが中国で、当地メディアは最近恥を忍んで、中国人の読書量が世界最低水準にあると云う事実を公表し、若者に多くの本を読むよう呼びかけている。中国新聞出版研究院の調査によると、中国国民が2011年に読んだ図書は一人当たりで平均4.4冊、新聞は100.7部、定期刊行物は6.7冊、電子書籍は1.4冊であったという。本記事が発表されるや中国メディアがすぐ呼応し、中国の4.4冊という水準は「韓国の11冊、フランスの20冊、日本の40冊、イスラエルの60冊より遥かに少ない」と嘆じている。韓国や中国では、生活水準の向上と共に、近年教育レベルも上がっており、その結果都市部の子供は受験競争に巻き込まれ、塾通いや宿題やらで、遊ぶ暇がないといった報道をよく見かける。だから中国人が本を読まないとは意外な感があるが、国有企業の大幹部をしている友人筋によると、このニュースは意外でも何でもないそうだ。友人曰く「中国でも日本でもバカは最初から勉強もしないし本も読まない。ここは日中共通の現象だ。問題は逆サイドにあり、将来の富裕層や特権階級入りを目指す中国の少年たちは受験技術や、実務検定資格等に血道を上げており、一銭の得にもならぬ小説など読む余裕はない。結果的に中国では、普天の下、率土の浜、利口なもの、そうでないもの等しく本を読まず、年平均で4冊というトホホの読書量になってしまう」

かつて神戸の私立高校で受験戦争に従軍した筆者から見て、中国の若者が受験勉強や資格試験に汗を流すのは大いに結構だと思うが、受験勉強とは所詮幼稚教育であり、アタマが柔軟な若い時期には、もっと吸収すべき大事なものがあるはずだ。聡明な少年であれば、恋愛小説や戦争映画に夢中になりつつ、受験勉強も両立させることは可能なのだが、たぶん両親が許さないのだろう、教育投資を回収するために。

阿川弘之の「山本五十六」によると、最後の海軍大将・井上成美が海軍兵学校の校長のとき、当時敵性語

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

の使用は許さんと云わんばかりの社会的風潮のなか、英語教育の廃止を断固拒否して「兵学校は軍人を養成する学校だから、戦争に直接役に立つことだけを教えればよいと云うなら砲術や水雷の学校を充実し、兵学校そのものは廃止すべきである。海兵は特務士官の養成学校ではない。卒業してすぐ実務に役立つような教育は丁稚教育であって、丁稚の養成を以て教育の眼目とする訳にはいかない。兵学校の教育目的は、識見と教養とを備え、将来の大木に育つ海軍将校の素地を養うことにある」と言い切ったという。

因みに世界最低の読書量を誇る中国人の愛読書トップ10(2011年)は次のとおりである。

- ①三国志演義、②紅樓夢、③水滸伝、④西遊記、⑤簡・愛、⑥天龍八部、⑦鋼鉄は怎樣鍊成的、
⑧平凡的世界、⑨史蒂夫・喬布斯、⑩困城

すこしコメントを加えると、①②③④は古典もの、⑤「ジェーン・エア」と、⑦「鋼鉄はいかに鍛えられたか」は翻訳小説、⑥は義理と任侠のチャンバラ小説、⑨はスティーブ・ジョブスの成功物語。現代小説は⑧と⑩のみだがやや古く、⑧は1988年、⑩は1947年の作品である。日本の読書調査で古典、現代、ビジネス、翻訳ものこき混ぜるなんてあり得ないだろう。いかに中国で本が読まれていないかの証左である。

中国人はプラクティカルというか、実利に敏い。北京や上海の書店で平積みされている本といえば、TOEIC 試験や、銀行・証券の検定資格書、加えて欧米留学の手引き書に、スティーブ・ジョブス物語といったところだ。哲学書や古典小説が一番奥の、梯子でもなければよじ登れないような場所で埃をかぶっている。

これまで中国の高度成長を支えてきた労働力供給に陰りが見え始め、中国が「ルイスの転換点」を渡ってしまったいま、中国経済を発展させるためには、労働集約産業から知識集約産業への大転換が必要となり、TFP(全要素生産性)、つまり技術革新の促進が求められる。それを実現させるためには、①自由な場所で、②自由な発想に基づく、③人文科学、社会科学から自然科学に至る幅広い基礎研究が必要となる。

中国が日本や米国と友好的な関係の再構築に成功すれば、最先端技術の移転は可能となるだろうが、もしそれが叶わないとすれば、日米欧の技術を相変わらず模倣するか、国民を総動員して智慧を絞るしかない。新しい時代の技術革新に必要な知識とは丁稚教育の対極をなす哲学、芸術学、歴史学、記号論理学、宗教学、要は学んでも一銭の得にもならないと中国人がバカにしている分野が案外と多いのである。将来中国がアメリカを抜く日が到来するか否か、いまこそ～別れ目～♪である(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成25年3月15日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%（税込み）（約定代金が260,869円以下の場合、3,150円（税込み））の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して最大0.8400%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込（一部の投資信託は換金）手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840%（税込み）の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20%（税込み）（約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円（税込み））の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。